

用者に対しても、感染予防対策を徹底しました。特に高熱を発症した利用者が10人を超えたときには一つの棟を隔離エリアにし、適切に対応していただきました。その結果、これまでPCR検査の陽性者を出しておりません。これも、嘱託医師をはじめ協力病院やかかりつけの医療機関の皆様のお陰と心から感謝を申し上げます。

現在、保護者の面会について、予約をしていただき面会場所、時間を制限することで、ウィルスを施設に持ち込まない対応をとっております。今後、ご家庭にいても入所者とオンラインで面会ができるように、ICT導入事業の補助金を活用し、必要な機器の購入や無線ラン接続環境を整備する手続きを進めています。

笑顔は免疫力を高める効果があると言います。法人の理念である「笑顔・あいさつ・思いやり」を合言葉に、利用者の皆様の笑顔が絶えない安心した生活が送れるよう職員一同努めて参ります。本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。

はるな苑

苑長 堀内 清則

新年あけましておめでとうございます。

日ごろ、はるな苑の運営に当たり、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の出現で、私たちの日常生活が大きく変わりました。当苑でも、家族交流お花見会や保育園児との交流、はるな寄席などが中止を余儀なくされました。ご利用者だけでなく地域の皆様も再開を心待ちにしていると思います。

また、本年は、はるな苑スタート時から運営して参りましたデイサービスがこの3月末で休止することになりました。職員との交流を楽しみにしてきたご利用者をはじめ、お世話になりました関係者や地域の皆様には大変申し訳なく存じております。

特養に重点を置いた運営になりますが、今後とも職員一丸となって安心・安全

に施設づくりに努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年のあいさつ



埼玉療育園ご利用者

森口 竜彦

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願います。

昨年3月から流行した新型コロナウイルスにより、僕は外出や学校へ行くことができなくなりました。また、大きな行事もできず残念でしたが、療育園にいる時間が長くなり、ほかの利用者との関わり合いや、コミュニケーションを多くとることができて、以前よりも親しくなれたような気がします。

今年はいしゅみのルービックキューブの技をみがき、昨年できなかった分までタイムを縮めていきたいと思っています。それと、4月からは中学3年生になるので、いろいろな事に興味を持ってチャレンジしていき、多くの経験を積んで前進して

いきたいと思っています。

新しい年になり、コロナウイルスが少しでも早く終息してくれることを願います。

山鳩よりご利用者

小林 勇樹

新年あけましておめでとうございます。

今年もコロナが大変ですが、頑張っていきたいと思います。僕が家に帰ったとき、弟の太智(たいち)君がカレーライスを作ってくれたことがあります。肉とジャガイモがいっぱい入ったとてもおいしいカレーでした。

今年も、僕は宗像神社に初もつでに行きました。神様に何をお願いしたかはヒミツです。

そうしたら、お母さんから僕に年賀状が届きました。「勇樹 明けましておめでとう また会える日までガンバッテね お母さんより」それと八高線の白と緑の電車が印刷されています。僕はうれしくてうれしくて部屋にかざりました。ときどき手に取ってお母さんから年賀状をながめています。神様にお願いすると本当に

なるんだと思いました。

今年は、早くコロナがなくなつて、お母さんがいる家で弟の太智君の作るカレーが食べたいです。

はるな苑ご利用者

相田 眞理子

新年あけましておめでとうございます。

私は昨年の12月7日で入所1年目を迎えました。その間に臆面もなく、初めて書いた短編小説のある出版会社に応募して見事に落ちましたが、今は原稿用紙320枚にも及ぶ長編小説に挑戦しています。毎日食後に100歳になったキクちゃんと車椅子で散歩し、おしゃべりしています。そして、たまにトシ子ちゃんと2人で私のDVD、主に古い映画ですが見て楽しんでいきます。今年は山吹だけではなく隣の住人達とも親しくお話し出来たらなと思っています。コロナの件が早く解決してくれる事を願いつつ、一日も早く面会が解除になって外にも出られる日が来る様祈っています。

